図書新聞 2879号 （二〇〇八年七月二六日） P.1

植民地時代の朝鮮地域社会の実像を描き出すことに成功

歴史学とその境界領域を縦横に往き来する画期的研究

金容権

▼板垣竜太著『朝鮮近代の歴史民族誌――慶北尚州の植民地経験』（A5判四五〇頁・本体六〇〇〇円・明石書店）

内陸の尚州には、文字による記録にはない、人びとの経験の深層を伝える「語り部」がいまだいる

「前史」という言葉がある。百姓たちの経験の掘り起こしと聞き取り調査を通じて、文字による記録にはない、人びとの経験の深層を伝える「語り部」がいまだいる――